



婦人科系疾患の早期発見と不妊症予防を 目指した職域健診実証事業

FORECIA
NPO 法人フォレシア

最終報告会資料

2024年2月28日

企業の従業員に対し、生殖・不妊・月経に関連する**研修**と
女性特有の健康に関するチェックを事業所健診で行える**機会**を創出。

妊娠・出産
に関連する
13項目

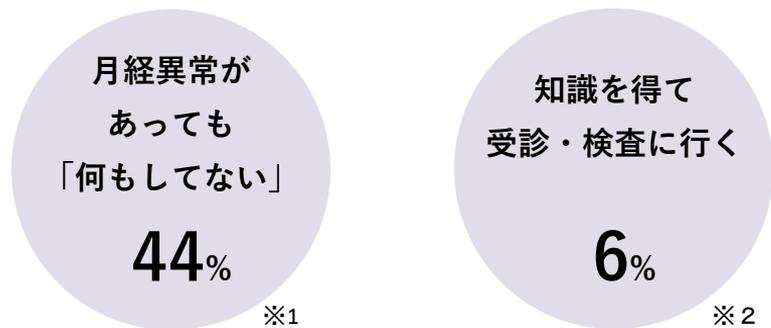
地域の医師に
よる結果通知

必要に応じて
オンライン
面談



働く女性は妊娠・出産に関する定期的な健康チェックを行う機会が少なく、

婦人科系疾患の早期発見につながりにくい



事業所健診時に定期的な健康チェックと地域の医師の助言が受けられる仕組みをつくる

1 疾患の早期発見

2 早期治療・予防

3 婦人科受診までの障壁を下げる

愛媛県を中心にモデル企業4社に対して実施。 ※1

01

生殖、不妊、月経などの健康に関する研修を提供



02

プレコン健診の説明会と健診の実施
産婦人科医による結果通知やオンライン面談を実施

 プレコン健診[®]とは？
preconception care

愛媛県（モデル企業）

事業所健診時

+

希望者に

上乘せ採血

検査項目

- ・貧血検査
- ・Fe・フェリチン
- ・葉酸
- ・ビタミンD
- ・亜鉛
- ・梅毒等々（全13項目）

愛媛大学
医学部付属病院



※1 研修を行った企業は、オンライン・オフライン共に行い、愛媛県、秋田県、東京都、岩手県などにある複数企業となります。

本事業とその先を見据えた取組み。

03

プレコン健診専用の
受診システムを開発



04

PFS/SIB用の成果指標の作成



実施体制

コンソーシアム

- NPO法人フォレシア
- 愛媛県
- 秋田大学医学部附属病院
- 梅ヶ丘産婦人科
- (株)みずほ銀行

業務委託・外注

- vivola (株)
- みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)
- 愛媛大学医学部附属病院
- 愛媛県総合保健協会

実施体制

コンソーシアム

業務委託・外注

愛媛県

実証フィールドの提供、
実施企業選定

みずほ銀行

PFS/SIB 事業へ向けた補助

梅ヶ丘産婦人科

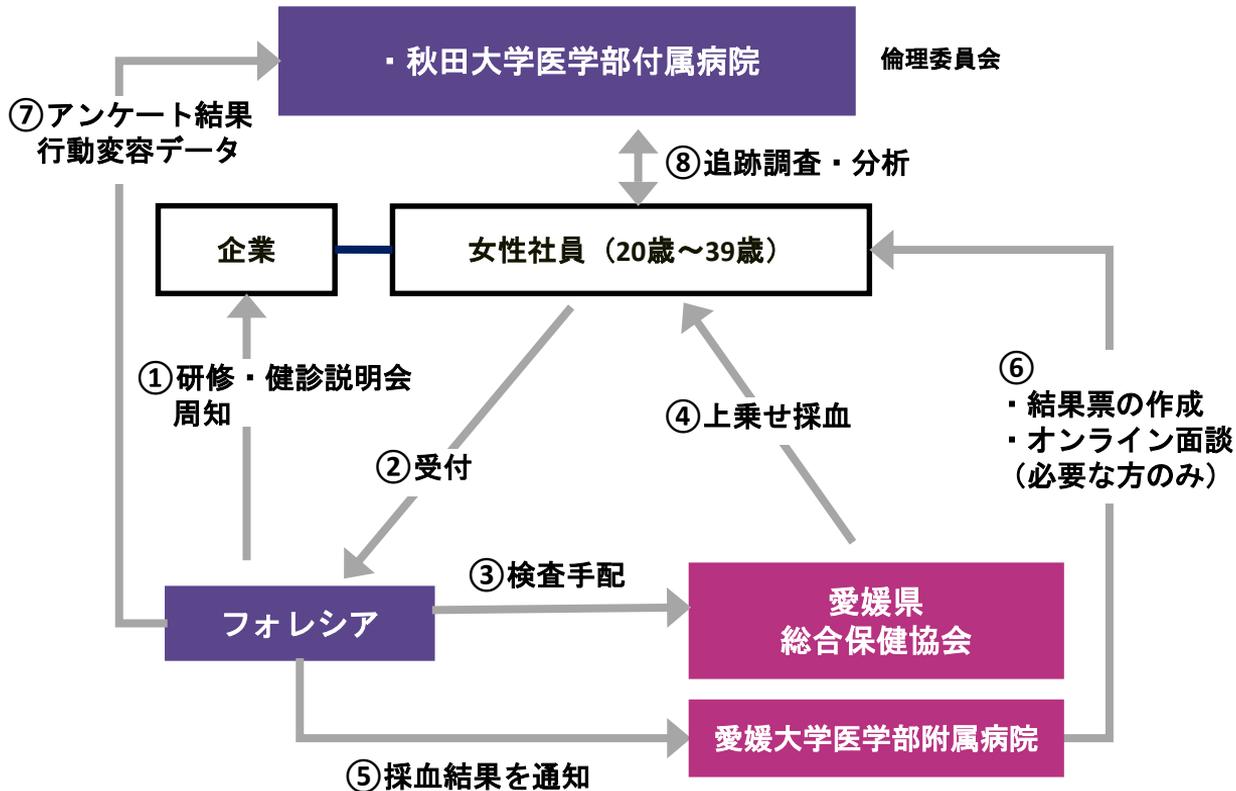
医学的助言・組成支援

vivola(株)

受付・結果通知システムの
開発

みずほリサーチ& テクノジーズ(株)

成果測定補助、
PFS/SIB用成果指標の作成



実施項目と達成率

	目標	達成率
01 生殖、不妊、月経などの健康に関する研修を提供。	研修参加 350人 アンケート回答 350人	569人 (169%) 337人 (96%)
02 プレコン健診の説明会を実施。	実施回数 1回	1回 (100%)
03 プレコン健診と産婦人科医による結果通知やオンライン面談を実施。	受診者数 50名	59名 (118%)
04 プレコン健診専用の受診システムの開発		完成
05 PFS/SIB用の成果指標の作成		完成

実施項目ごとの成果

目標

達成率

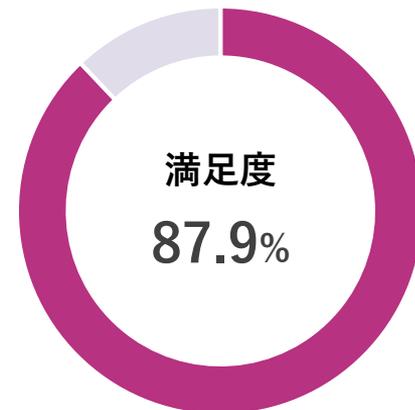
01 生殖、不妊、月経などの健康に関する研修を提供。

研修参加 350人
アンケート回答 350人

569人 (169%)
337人 (96%)

独自アンケート 研修前後のリテラシー向上度

	研修前	研修後	
①全体の平均正答率	45.1%	61.7%	16.6% 向上
②個別の正答率			
・生殖に関する設問	50.7%	86.5%	35.8% 向上
・不妊に関する設問	40.4%	73.3%	32.9% 向上



実施項目ごとの成果

目標

達成率

02 プレコン健診の説明会を実施。

実施回数 1回

1回 (100%)

03 プレコン健診と産婦人科医による
結果通知やオンライン面談を実施。

受診者数 50名

59名 (118%)

現在

「知識提供」だけでは、早期受診は限定的

プレコン
健診

パンフレット・動画・研修のみ

「知識提供」

パンフレット・動画・研修+追加健診

「知識+機会提供」

検査希望率 6%

検査希望率 41%



プレコン健診による成果

健診参加者数：59名

健診前アンケート回答者数：59名

健診後アンケート回答者数：39名

アンケート結果

【健診前】

- 今後の為に知っておきたいから参加・・・**86.4%** (51人)
- 健康診断の上乗せ採血のみで検査が受けられるから参加・・・**81.4%** (48人)
- 健康診断と一緒に検査が出来なければ検査はしなかった・・・**94.9%** (56人)

【健診後】

- 周りの人に「プレ妊活健診」を紹介したいと思う・・・**82.1%** (32人)
- 今後、産婦人科を受診する・・・**20.5%** (8人)
- 今後、生活習慣を改善する・・・**64.1%** (25人)
- 妊娠、出産についての行動を早めたいと思った・・・**30.8%** (12人)

自由記述コメント 抜粋

- 通常健康診断の上乗せ採血のみで診断が受けられたのがよかった。
- まだ本格的に妊活を考えてない段階でも受けられ、考えるきっかけになった。
- 病気の疑いを知ることができ、早々に婦人科を受診したことで投薬のみの治療ですみました。
- 妊娠のリミットについて考えたりする貴重な機会をいただけてありがたかったです。
- 検査結果で改善した方が良い項目が分かったので、良い意味で不安感を持てた。まずは生活習慣を改善していこうと思います。
- 時間の都合や気持ちの面で病院はつい後回しにしがちですが、健康診断と同時に検査することができて大変助かりました。
- 妊活に向き合うよいきっかけになったと感じています。ありがとうございました。
- 普段の健康診断でわかる手軽さで、妊活にとって大事な数値など、これまで知らなかったことが知れてとてもよかったです。
- 妊活でクリニックに通っているのですが、基本的な検査は自費で行っていましたが、今回のように出来ない検査がたくさんあったので、大変参考になりました。

課題と対応策

01

各自治体毎での医療機関や検査機関などによって、受診の内容や流れ、方法が異なることで、受診者への説明を分ける必要があると分かった。

秋田県、愛媛県と実施してきた中で、ノウハウが築盛されたので、自治体毎に異なった受診説明動画を作成し、取り入れることでクリア出来るようにした。

02

自治体での予算をメインに行うことは持続可能な取り組みを行う上でのハードルになりうる。

自治体だけではなく、企業の福利厚生予算を合わせた形での導入を進めている。

03

プレコン健診の説明会への参加は企業・職種によって参加出来ない方がいるので、説明と周知に工夫が必要

短編動画をいくつか作り、アーカイブを提供して、従業員に負担のないようにする必要がある

01 ソーシャルインパクトボンド（SIB）を活用した事業展開を構築中

婦人科系疾患の早期発見と不妊症予防は、重要な社会課題への取り組みです。ソーシャルインパクトボンドなどの官民連携金融手法を導入することで、社会・地域経済の損失、不妊症に関わる将来的な医療費の削減を、地域経済と共に推進していきたいと考えております。

この大きなプロジェクトと一緒に推進する自治体・医療機関・健診事業者・企業の皆さまのご参加を心からお待ちしております。

自治体・医療機関・健診事業者・企業の皆さま、ぜひお声がけください。